

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

なぞる

秋	芦
風	の
ぞ	ま
吹	ろ
く	や
	に

お	門	夕
と	田	さ
づ	の	れ
れ	稲	ば
て	葉	

よみ ゆふさればかどたのいなばおとづれて
あしのまろやにあきかぜぞふく

七十一番

大納言經信

- ☐
- なぞった
- ☐
- 声に出して読んだ
- ☐
- 書いた

なぞる

A blank grid of 10 squares arranged in three columns. The first column has 5 squares, the second has 4 squares, and the third has 1 square. Each square is divided into four quadrants by a dashed horizontal line and a dashed vertical line.

ぬ	か
れ	け
も	じ
こ	や
そ	袖
す	の
れ	

あ	た	音
だ	か	に
波	し	き
は	の	く
	浜	
	の	

よみ おとにきくたかしのはまのあだなみは
かけじやそでのぬれもこそすれ

七十二番

祐子内親王家紀伊

- ☐
- なぞった
- ☐
- 声に出して読んだ
- ☐
- 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます（スマホでQRコードを読み取り）

百人一首.jp <https://hyakuninisshu.jp/printables/senior/>

百人一首 脳トレ なぞり書き 第8回 (七十一～八十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

立	外	咲	尾	高
た	山	き	の	砂
ず	の	に	上	の
も	霞	け	の	
あ		り	桜	
ら				
な				
む				

よみ たかさごのをのへのさくらさきにけり
とやまのかすみたたずもあらなむ

七十三番

権中納言匡房

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

祈	は	山	人	憂
ら	げ	お	を	か
ぬ	し	ろ	初	り
も	か	し	瀬	け
の	れ	よ	の	る
を	と			
	は			

よみ うかりけるひとをはつせのやまおろしよ
はげしかれとはいのらぬものを

七十四番

源俊頼朝臣

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた



百人一首 脳トレ なぞり書き 第8回 (七十一～八十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

秋	あ	命	さ	契
も	は	に	せ	り
い	れ	て	も	お
ぬ	今		が	き
め	年		露	し
り	の		を	

よみ
ちぎりおきしさせもがつゆをいのちにて
あはれことしのあきもいぬめり

七十五番

藤原基俊

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

沖	雲	久	漕	わ
つ	居	方	ぎ	た
白	に	の	出	の
波	ま		で	原
	が		て	
	ふ		見	
			れ	
			ば	

よみ
わたのはらこぎいでてみればひさかたの
くもぬにまがふおきつしらなみ

七十六番

法性寺入道前関白太政大臣

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます（スマホでQRコードを読み取り）

百人一首.jp <https://hyakuninissu.jp/printables/senior/>



百人一首 脳トレ なぞり書き 第8回 (七十一～八十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

逢	わ	滝	岩	瀬
は	れ	川	に	を
む	て	の	せ	早
と	も		か	み
ぞ	末		か	
思	に		る	
ふ				

よみ
せをはやみいはにせかるるたきがはの
われてもすゑにあはむとぞおもふ

七十七番 崇徳院

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

須	幾	鳴	か	淡
磨	夜	く	よ	路
の	寝	声	ふ	島
関	覚	に	千	
守	め		鳥	
	ぬ		の	

よみ
あはぢしまかよちどりのなくこゑに
いくよねざめぬすまのせきもり

七十八番 源兼昌

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた



うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

なぞる

影	も
の	れ
さ	出
や	づ
け	る
さ	月
	の

絶	た	秋
え	な	風
間	び	に
より	く	
り	雲	
	の	

よみ あきかぜにたなびくものたえまより
もれいづるつきのかげのさやけさ

七十九番

左京大夫頭輔

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

なぞる

も	乱
の	れ
を	て
こ	今
そ	朝
思	は
へ	

黒	心	長
髪	も	か
の	知	ら
	ら	む
	ず	

よみがからむころもしらぞくろかみの
みだれてけさはものをこそおもへ

八十番

待賢門院堀河

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます（スマホでQRコードを読み取り）

百人一首.jp <https://hyakuninisshu.jp/printables/senior/>